

アカウント名

kai_matsu5d4

【受賞コメント】

この度の、準グランプリを頂戴し大変光栄に思います。中野市に住み始めて一年。美しい風景、温かな人々に心惹かれる一年でした。写真の谷巖寺は、アジサイだけでなく、桜も美しいです。



【高木こずえさんコメント】

市内にこんなところがあるなら私も行ってみたいと素直に思った写真でした。画面全体が豊かなグリーンで覆われ、そこに青やうす紫、淡い白色の花が咲き、その中に金属的な像という、色と質感のバランスが心地よく感じられました。見ているうちにだんだんと心が静かになっていくようです。

特別賞

アカウント名

mikio_isayama

【受賞コメント】

信州なかの農業復興再生ボランティア参加者の皆さんとの1枚。台風19号で被災した農地のため、雪が散らつく寒さの中、汗をかきながら作業をしてくれたボランティアの皆さん。その姿は本当にカッコよく、そして優しい。そう感じる1枚です。

【高木こずえさんコメント】

災害ボランティアの参加を呼びかけるための写真とのこと。言葉だけの発信よりも、こうやって実際に相手の顔が見えることで「この人たちに助けを求められている。」と感じ、より心を動かされるのではないのでしょうか。写真の持つ伝える力を大いに発揮し、目的を果たしたであろう強い写真だと思いました。



優秀賞



【高木さんコメント】 アカウント名：**k.u0505**
夕暮れでしょうか。ずっと中野に暮らしている誰かが、毎日歩いている道の途中でふと目を上げた時に見えた光景、というストーリーが浮かんできました。この一瞬の中にこれまでの長い時間も感じられるような一枚です。



【高木さんコメント】 アカウント名：**enoki_nakano**
何か大変なことが起きたとき、私たちはどんな事が、どんな場所で、どんな風に起きていて、それに対してどんなことがなされているのか知りたいと思います。写真はこの「どんな」について、多くの情報を伝えます。



【高木さんコメント】 アカウント名：**bouzeatama5388**
この写真は市外の人に中野に行ってみたいと思わせるというよりも、中野出身の人に、久しぶりに地元に戻ってみようかと思わせるような写真ではないでしょうか。低いカメラ位置が子どもの目線のように、懐かしさを誘います。



【高木さんコメント】 アカウント名：**yumitam.t**
小雪の舞う中、新築の住宅の無火災祈願のための水掛式がとり行われています。冬の日の寒さが伝わってきますが、この家に住む人たちのこれからの暮らしが幸せであるように、一緒に願いたくなるようなあたたかい写真です。



【高木さんコメント】 アカウント名：**rose_fumio**
浴衣に打ち水という日本らしい風俗です。この写真を見て、夏の中野を訪れたいと思う外国の方などがいてくれたらうれしいです。撮影者とお知り合いなのでしょうか、被写体の表情や仕草も自然で良いなあと思いました。



【高木さんコメント】 アカウント名：**yama_g_p**
この辺りでは「どんど焼き」として親しまれていますが、他の地域では「とんど」、「さいと焼き」、「おんべ焼き」などとも呼ばれているそう。ダルマたちが色んな方向を向いているために、炎の光に浮かぶ面もさまざま面白いです。